

主催：特定非営利活動法人  
東京シューレ

協力：  
学校法人東京シューレ学園・  
登校拒否を考える会

2016年

11月

20日（日）

午後1時～5時

不登校調査

50年

# 日本社会は 不登校を どう見て きたか？

シンポジウム  
& 分科会

東洋大学  
白山キャンパス  
1305教室  
(1号館3階)

都営地下鉄三田線  
「白山」駅徒歩5分  
(ウラ面に地図・詳細)

資料代 700円※当日徴収します

★事前申込みをお願いします

1966年に「不登校の子どもの数」の調査が文部省により始められて今年で50年になります。この50年、日本社会は「不登校」をどう見てきたのでしょうか。

30年以上にわたって不登校の子どもと活動をつくってきた東京シューレの経験から、活動当初から比べると、不登校への社会寛容度はだいぶ広がってきたと感じています。他の領域を見ても、私たちの社会は、異質の排除から多様性の受容へ動いてきています。不登校についてはどうでしょうか。そこで、調査が始まってこの半世紀、日本の社会が不登校をどう見てきたかを振り返り、次へとつなげていくイベントを開催企画しました。

## 【シンポジウム登壇者】

- 親の会・フリースクール関係者：奥地圭子（東京シューレ・登校拒否を考える会）
- 教育行政関係者：文部科学省職員
- 心理・精神医療関係者：西村秀明（宇部フロンティア大学人間社会学部教授）
- 報道関係者：調整中
- 不登校研究者：朝倉景樹（シューレ大学）

コメンテーター 森田明美（東洋大学社会学部教授）

【分科会】①当事者（子ども・親）の体験者と語る ②学校・行政と不登校 ③不登校から多様な学びへ  
④登校研究のこれから

不登校に関心のある親の方、学校をはじめとする教育関係・行政関係者、子どもの支援に携わる方々、研究者や学生のみなさんなど、幅広いみなさんが集まるイベントにしたいと思います。

お申込先：特定非営利活動法人 **東京シューレ** 〒114-0021 東京都北区岸町1-9-19

電話 03-5993-3135

FAX 03-5993-3137

メール info@shure.or.jp

東京シューレ総合ホームページ <http://www.tokyoshure.jp/>（ウェブからも申込可能）

後援：東洋大学 社会貢献センター

## 会場：東洋大学白山キャンパスへのアクセス



- 都営地下鉄三田線  
「白山」駅
  - A3出口から「正門・南門」徒歩5分
  - A1出口から「西門」徒歩5分
- 都営地下鉄三田線  
「千石」駅
  - A1出口から「正門・西門」徒歩7分
- 東京メトロ南北線「本駒込」駅
  - 1番出口から「正門・南門」徒歩5分
- 東京メトロ千代田線「千駄木」駅
  - 1番出口から「正門・南門」徒歩15分
- JR山手線「巣鴨」駅
  - 南口から「正門・西門」徒歩20分
  - 都営バス10分(「浅草寿町」行「東洋大学前」下車)

### ★お申し込み方法★

以下の①～④のいずれかの方法でお知らせください。

- ①下記にご記入いただき、そのまま  
FAXで **03-5993-3137** に送信
- ②下記内容を電話 03-5993-3135 にて直接お伝えいただく
- ③下記内容をメール [event@tokyoshure.jp](mailto:event@tokyoshure.jp) に送信
- ④ホームページ [ss1.kokucheese.com/event/entry/431548/](http://ss1.kokucheese.com/event/entry/431548/) から必要事項を送信



11月20日「不登校調査50年日本社会は不登校をどう見てきたか？」申込書

ふりがな  
お名前

ご所属・お立場など

〒・住所

電話番号